

1月に入ってから雪がちらつく日が増え、「ゆきふってきた〜！」と子どもたちは目を輝かせとてもうれしそうに眺めています。♪ゆきの歌詞に出てくる“いぬ”みたいに寒くてもへっちゃら、毎日元気いっぱいの子もたちです！
新型コロナウイルスの急激な感染拡大に備え、手洗い、ガラガラうがいを引き続き心がけていきたいですね

『おかしのに』にいったよ！

昨年末、あめやクッキーをみんなで作り楽しみにしていた『おかしのに』いきが実現しました！ちらちらと雪が舞う寒い日でしたが、子どもたちの心は早く行きたい一心でぽっかぽか♪チームごとに屋外階段を上がり、トンネルをくぐったその先には大きなデコレーションケーキやチョコレートがあって甘いにおいが漂ってきそうな空間で宝さがしを楽しみました。ケーキの上、冷蔵庫の中、板チョコのすきま…子どもたちはあちこちに隠されたおかしを探し、見つかるなり「あった〜！」と大興奮！白組が作ったおいしそうなお菓子を輝かせ、とてもうれしそうでした。部屋に戻ると「ドーナツあったよー！」「たのしかった〜！」と、どの子も大満足な様子で互いに見せ合い喜び合っていましたよ！ちなみに赤組の子どもたちが作ったあめとクッキーは桃組0歳児と橙組が『おかしのに』で見つけ喜んでくれたようで、そのことを子どもたちに伝えるととてもうれしそうにしていました。『おかしのに』でエスコートしてくれる白組のおにいちゃん、おねえちゃんたちの優しさに触れたり、プレゼントする側の喜びも感じられたり…と心がほっこりする活動となりました。

お正月の遊びを楽しみました♪

<こま>

紙皿と紙製のストローを使って自分だけのこまを作りました。はじめは「どうやって回すの？」「あっ、倒れた…」と苦戦していましたが、何度も挑戦するうちに「せんせい！まわった！」と満面の笑みで教えてくれていました。

<福笑い>

ひょっとことおかめの顔のパーツを好きに並べたり、目隠しする人、パーツを渡す人、並べる人…と分担して顔を完成させたりして、できあがったおかしな顔にみんなで大笑いして楽しんでいます。笑顔いっぱいの子どもたちのもとにたくさんの福がやってきますように！

<凧揚げ>

前を走る友達の凧を追いかけるかのように、腕をあげて思いっきり走り元気いっぱいの子もたちでした！

できそうなことを子どもたちに！

ついこの間赤組になったばかりのように感じますが、早いものであと2か月で黄組ですね！生活習慣や身のまわりのことなど園だけでなくご家庭でも誘いかけていただいていたこともあって、子どもたち自身できることが増え、できたことが自信になってきているように感じます。つい手を貸しがちになるかもしれませんが、今後の活動のなかで子どもたち自身が困ることのないよう、できそうなことはどんどんさせていってもらえたらと思います。「やったー！」「できたー！」の基になる『意欲』を一緒に引き続き育てていけたらいいですね！

<おしりふきを子どもたちにも！>

排便後のお尻ふきについて、今までは保育者が拭いていましたが、今後は保育者が拭いたあとに自分でも拭いてみるよう誘いかけ要領を知らせていこうと思いますので、ご家庭でもよろしくをお願いします。

午睡短縮について

黄組から午睡が希望制になるため、来月から午睡時間を20分ほど短縮し2月末から3月初めで午睡を終了しようと考えています。体力面や起床時間が早いから…など理由で、引き続き希望される方は担任にお声かけください。午睡時間を短縮することで疲れが出やすくなるかもしれませんので、夜は早めに寝かせてあげてくださいね！

2月も体調を整え元気にきてくださいね！